

令和7年度 江戸川区立鎌田小学校 学校関係者評価報告書（学校経営計画・学校関係者評価シート）

学校教育目標	・かしこく（か・・・知） ・まあるく（ま・・・徳） ・たくましく（た・・・体）		きらきら輝く かまたの子	目指す学校像 目指す生徒像 目指す教師像	【学校像】・児童に確かな力を付けられる学校・地域や保護者に信頼される学校 ・[チーム鎌田小]として活気のある学校・人とのかかわりを大切にした落ち着きと思いやりのある学校 【児童像】・きまりやマナーを守る子 ・意欲的に取り組む子 ・自分の考えを表現できる子 ・素直で思いやりの心をもった子 【教師像】・児童の心を掴める教師 ・向上心のある教師 ・労を惜しまない教師 ・組織人としての教師
前年度までの本校の現状	成果	・鎌田小学校を見守る地域や保護者の強力なバックアップがあり、落ち着いた学校生活を送ることができている。 ・学力向上に向けて、教員は積極的に校内研究や研修を行い、授業力向上に取り組んだ。		課題	・学力調査の結果から学力は向上してきているが、記述式の正答率が全国平均より－１０低い学年がある。

重点	取組項目	具体的な取組内容	数値目標	達成度		「中間」自己（学校）評価(A～D)		「中間」学校関係者評価(A～D)		「年度末」自己（学校）評価（A～D）		「年度末」学校関係者評価（A～D）		次年度に向けた改善案
				9月	2月	評価	コメント	評価	コメント	評価	コメント	評価	コメント	
学力の向上	○授業改善の推進	・教師が教えるから子供が学ぶ授業の実施	・全クラス、専科も含め授業観察を行い2学期以降には全教員が子供が学ぶ授業を実施。	100%		A	・全クラス、専科も含め1回以上授業観察を行い、授業観察シート等を使用し、授業について指導した。	A	・目標通り全クラス実施できたことはすばらしい。2学期以降も期待したい。					
	○授業力の向上	・高学年において教科担任制の実施	・高学年以外にも全学年で年間を通して教科担任制による授業や合同授業を実施。	100%		A	・1年生は体育、2年生は国語の合同授業を実施し、3年から6年は、教科担任制による授業を実施できた。	A	・自分の思いや考えを言葉や文章として表現できたらすばらしい。 ・課題として「記述式の正答率が低い学年があるとの事で、この課題に対する取組項目があるとよい。					
	○学習基盤となる基礎・基本の確実な習得	・江戸川っ子スタディウィークの実施	・学期に1回7日間、ミライシードのドリルパークに全児童が取り組む。	100%		A	・4月24日から30日の7日間で全児童が取り組んだ。	A	・全児童の取組を継続して欲しい。					
		・業者による放課後補習教室「EDOスク」の実施	・年間延べ90時間以上実施し、学習状況を把握しながら個別最適な学びを行う。	100%		A	・1学期中は予定通り25時間を実施できた。全学年の進捗状況を把握しているリーダーと連絡を取り合い学習状況を把握できた。	A	・放課後補習に助けられています。 ・個別学習を深めていくことを期待したい。					
	○読書科の更なる充実	・読書タイム、読書週間の設定 ・朝の読み聞かせ活動の設定 ・学校図書館の環境整備や興味・関心を高める取組の推進	・年間30時間以上実施。 ・年間7回、保護者・教員校長を含めた読み聞かせ活動を実施。 ・年間3回以上、春夏秋冬の季節ごと館内案内版を実施。	100%		A	・7月に読書週間を実施した。スタンブラリーを行い、進んで読書に取り組んでいた。 ・6月、7月と校長・保護者を含めた読み聞かせ活動を実施した。 ・5月に運動会、6月に雨の日をテーマにした掲示やBOOKコーナを設置し、季節感を出した。	A	・目標通り実施できたことはすばらしい。2学期以降も目標達成を期待したい。 ・実際の掲示を工夫されており、目につきやすいものだった。					
体力の向上の向	○運動意欲や基礎体力の向上	・縄跳びチャレンジウィークの設定	・学期に1回、2週間実施。	100%		A	・4月21日から5月9日まで縄跳びカードを使用し、全学年で実施した。	A	・気候の変動にも留意いただきながら、継続して実施できることを期待したい。					
実現に向けた共生社会の推進	○特別支援教育「かえで教室」の推進	・巡回指導員かえて教室教員による授業後、その指導内容を紙面回覧し、共通理解を図る。	・週1回以上実施。必要に応じて、担任等と学習方法について再考していく。	100%		A	・紙面回覧を毎週実施し、必要な情報については口頭にて情報共有をした。	A	・情報の共有を継続していただき普通級との連携も考えられていくとよい。					
	○ユニバーサルデザインの視点を取り入れた指導の実施・充実	・各学級で1学期中には学習環境を整える。	・学期に1回程度、ユニバーサルデザインを意識した授業を行う。	100%		A	・各学級ユニバーサルデザインを意識した掲示物や授業を行い、学習環境を整えた。	A	・学習後の理解が進むことを期待したい。					

